



テクニカル・メッセージ

大型観光バス AMT 搭載車の運転操作について

AMT搭載車は、走行条件によって変速のタイミングが変化することがあります。特に勾配路の走行においては、大きく変速タイミングが変化するため、快適に走行していただくための活用方法をお知らせ致します。

■ 対象車両

ポスト・ポスト新長期 大型観光バス セレガ（AMT搭載車）

■ 勾配路走行時の車両の動きについて

勾配路走行時に以下のような車両の動きがあった場合は、各操作方法で解消出来ます。

勾配路での車両の動き	操作方法	メータ表示
<ul style="list-style-type: none"> 峠道などで、シフトアップのタイミングが早い 減速時にシフトダウンのタイミングが遅い 	パワーモードを使用してください。シフトアップ / ダウンのタイミングが変わり、より高いエンジン回転数で走行します。 《エコランスイッチ》 ON (押す)	 『PWR』が表示されたことを確認
急勾配で意図せずにシフトアップしてしまう	勾配に差し掛かる前にマニュアルモードに変更し、必要に応じてギヤを下げてください。 《シーケンシャルレバー》 	 『M』表示になっていることを確認
急勾配路停車時に、1速に切り替わらない	必要に応じてシーケンシャルレバーを操作して、手動で1速を選択してください。 《シーケンシャルレバー》 	 レバー操作後1速に変速していることを確認
急勾配で1速発進した後に、2速にシフトアップしない	急な勾配ではシフトアップを遅らせる場合があります。シフトアップさせたい場合は、シーケンシャルレバーを操作してください。 《シーケンシャルレバー》 	 レバー操作後2速に変速していることを確認
坂道発進時に車両がずり下がってしまう	AMTにクリーブ現象はありませんのでESスタートを使用するか、パーキングブレーキを併用して発進してください。なお、D-SLOWやR-SLOWレンジは使用しないでください。(※) ※緩やかなクラッチ接続が行われるため、発進できず後退するおそれがあります。 《ESスタートスイッチ》 ON (押す)	 ESスタート作動中はランプ点灯（橙色）